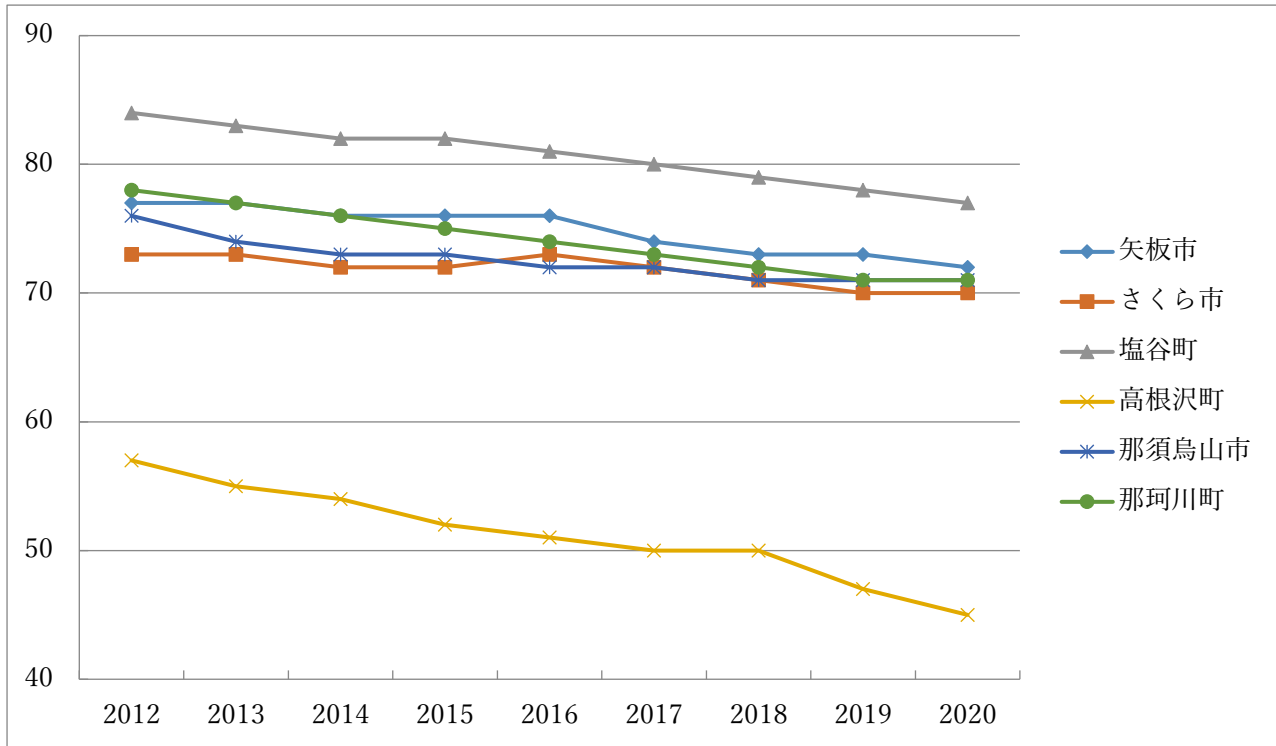


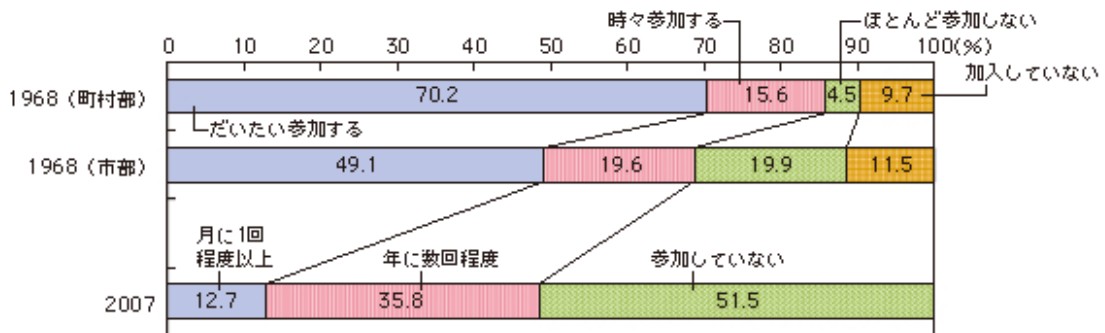
資料 1

自治会の加入率の変化



自治会活動への参加頻度

町内会・自治会活動への参加頻度は「参加していない」が51.5%、「年に数回程度」が35.8%と不活発



- ※ 1968年は、「お宅は町内会・部落会等に入っていますか。」という問いに対して回答した人数を母数として、「入っている」以外の回答をした人を「加入していない」とした。また、同質問に対し、「入っている」と回答した人のうちの「お宅では、町内会・部落会等のしていることに、だいたい参加していますか、それとも時々参加する程度ですか。」という問いに対し、「だいたい参加する」、「時々参加する」、「ほとんど参加しない」と回答した人の人数を先の問の回答者数を母数として、それぞれの割合を算出した
- ※ 2007年は、「あなたは現在、『町内会・自治会』のような活動に参加されていますか。参加の頻度についてお答え下さい。」という問いに対し、回答した人の割合。ただし、「ほぼ毎日」、「週に2～3日程度」、「週に1日程度」、「月に1日程度」を「月に1日程度以上」と合算して表示している
- ※ 回答者は、1968年は全国の都市のうち昭和40年国勢調査時の人口集中地区人口が3万人以上の都市でその人口集中地区に居住する世帯主500人と主婦500人および全国の町村部に居住する世帯主500人と主婦500人（わからない人を除く）。2007年は全国の15歳以上80歳未満の男女3,345人（無回答を除く）

(出典) 内閣府「平成19年版国民生活白書」(内閣府「住民自治組織に関する世論調査」(1968年)、「国民生活選好度調査」(2007年)により作成)

【自治会に入らない理由】

夫は肉体労働なので、休みの日はずっと寝ていますし、私も朝から晩まで働いているので、休みの日ぐらいノンビリしたいです。面倒な行事は多いし、自分達と同世代の人達がいらないから何かの集まりがあっても話す相手も、話しかけてくれる相手もおらず憂鬱な日々です。学校のPTAもあります。

いろいろなイベントが企画されますが、参加者は常に限られますので、そこに会費を使われる事は、参加しない（出来ない）人にとっては不公平になります。従って最低限のごみ処理、除草程度でいいと思います。イベントをしたい人は仲間で自主的に行い、費用も負担して実施すればいいと思います。

【自治会に入るメリット】

自治会では、夏祭りをはじめ各種スポーツ大会や将棋大会など子ども向けの行事を行っています。自治会の行事には、クラスや学年が違う子もいるので、友達の輪を広げる良い機会になります。また、子どもたちが地域の大人の方と顔見知りになることは、子どもたちの見守り活動につながり、防犯上の観点からもプラスになります。

自治会に入る最大の恩典は「防災・防犯」だと言えます！たとえば、95年の阪神・淡路大震災のとき、救助された人の8割は家族や近所の人たちによって助けられました。自治会での交流を通じて地域で顔の見える関係ができていれば、大災害のときに「あれ、〇〇さんがいないけど、大丈夫かな…」と誰かが気付いて、救助を要請してくれるかもしれません。

また自治会に入っていれば、災害時に有益な情報を得られることもあります。震災があったとき、被災者は国や自治体に申請を出すと補償を受けられる場合があります。しかし、阪神淡路大震災で被災した際、申請期限当日の午後、初めてそうした制度があることを知ったという方もいて、自治会に加入していないと大切な情報が入ってこないこともあります。

平時と異なり混乱の中では、個々の住宅にまで情報が届かず、自治会を通じて回ってくることもあるでしょう。不審者情報なども同様に、ママさんネットワーク以外では自治会を通じて回ってくることも多いのです。

コラム

「みんなでよりよく生きる時代」→「自分がうまく生きる時代」

「今の子どもは…」という言葉が最近よく耳にします。では、「今の子ども」と「昔の子ども」では、何が大きく変わったのでしょうか。「忍耐力」「礼儀」「コミュニケーション能力」…思い当たるものは様々あると思いますが、実は今も昔も子どもはそれほど変わっていません。大きく変わってしまったのは、今の子どもを取り巻く「大人社会」です。

地域で子どもを育てる「みんなでよりよく生きる時代」から、「自分がうまく生きる時代」に変わったのです。そのため自治会に入らない人はもとより、PTAに入らない保護者も出てくるようになりました。

「みんなでよりよく生きる時代」・・・そこにあつたものが「道徳心」です。学校では道徳が特別な教科として教育課程に位置づけられましたが、道徳は本来、「親」・「地域の大人」が教えるべきことです。もしも我が子の道徳心を高めたいならば、親が「みんなでよりよく生きる」ノウハウを教える必要があります。

